
常識は、常識か？

ルーシュ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

常識は、常識か？

【Zコード】

Z4948A

【作者名】 ルーシュ

【あらすじ】

自分の思っている常識は、果たして本当に、常識と言えるのか…?
…?

昔々のお話です。

ある所に、一人の探検家がいました。

探検家はある時、遠い遠い、ずっと向こうの国に、三つ目の人間がいると聞きました。

それを聞いた探検家は、ぜひとも見つけてみたいと思いました。

探検家は、その三つ目人間を自分の国に持ち帰って、見せ物にしたり、労働力にしてお金を稼げりと思いました。

そうして、遠い遠い、ずっと向こうの山の奥の奥の、もっと奥に辿り着いた探検家は、そこで沢山の三つ目の人間が静かに暮らしているのを見ました。

そこで探検家が、三つ目人間を捕らえようと、その中に躍り出ようとしました。

「――」

誰かが叫んで、探検家が後頭部を殴られるのを感じ、そのまま探検家は気絶してしまいました。

探検家が田を覚ますと、自分は裸で、檻の中に居ました。周りでは沢山の三つ目人間が檻の中を覗いています。

「…………？」

三つ目人間は、よく分からぬ言葉で、驚いたり不思議そうにしていました。

× × ×

それから一ヶ月。探検家は、やっとだいたいの相手の言葉の意味を理解しました。

どうやら三つ目人間達は、自分を見せ物にしているようでした。彼は怒りました。

× × ×

さらに一ヶ月後。探検家は働かされました。

抵抗もできず、逃げだせもせず、休まずに働かされました。彼は疲れました。

× × ×

また一ヶ月経ち、探検家は、もう帰れないかも知れないと思いました。彼は泣きました。

× × ×

次の一ヵ月後、探検家は、もしかしたら自分が間違っているのかもしれない、と考えました。

三つ目の人間が普通で、自分が珍しいのだと。彼は、自分を恥じました。一つの目しか持たない自分を。

×
×
×

そして、今ではその探検家は動物のように、三つ目人間達と暮らしています。

彼は今、何も考えていません。それが普通だと思うからです。

そして彼は、幸せに生きています 動物として。

これは昔々の、本当にあったかもしれない話です。

the common sense is absurd

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4948a/>

常識は、常識か？

2011年1月15日21時09分発行